

本校の研究活動の概要

雑誌名	研究紀要
号	38
ページ	1-2
発行年	2000-12-26
URL	http://hdl.handle.net/2241/9167

本校の研究活動の概要

1 研究開発

今年度より文部省研究開発学校の指定を受け、組織的な研究開発に取り組んでいる。（詳細は本論「研究開発の概要」を参照）

① 研究開発課題

生徒の主体的な学習態度の育成を図るための総合学科におけるガイダンス的な教科・科目の開発研究および学習内容の総合化のための開発研究

② 研究開発課題の設定理由

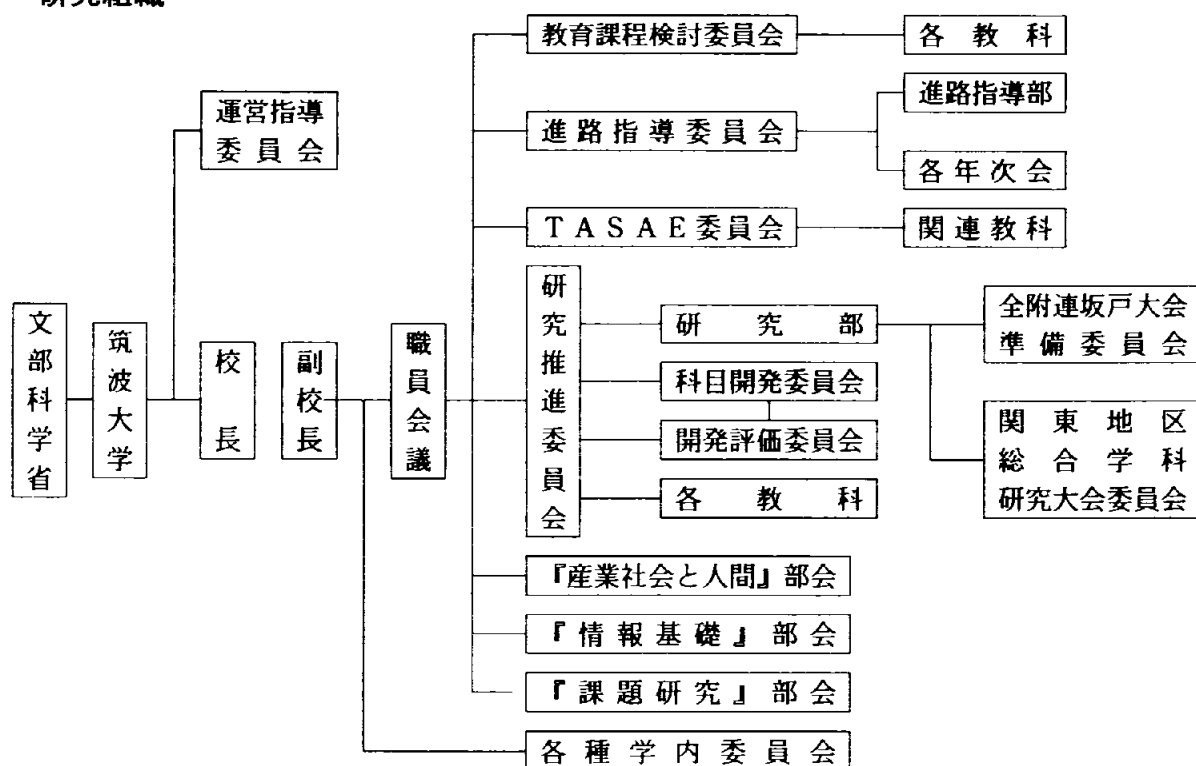
新学習指導要領の実施に伴い、今後大幅に導入される選択制の教育課程を視野に入れ、生徒の個性を生かす教育の基盤として生徒の主体性の育成および学習内容の総合化が大きな課題となる。

職業教育を基盤とする総合学科である本校においては、今後さらに、現行の1年次後期に設定している「系列基礎実習科目」の充実を図り、生徒の主体的な学習態度の育成に資するとともに、学習内容の総合化について研究することが重要である。

③ 今年度の研究計画

- ・開発科目「産業理解」に関する教育目標・指導内容・指導方法の検討、および試行授業。
- ・開発科目「産業理解」の試行授業に関する評価活動

2 研究組織



本校における研究組織は、研究部及び教科代表より構成される「研究推進委員会」を中心に、各教科・分掌等と連携を図りながら、研究活動を行っている。

さらに、新教育課程を視野に「教育課程検討委員会」、総合学科の原則履修科目に関する「産業社会と人間」「情報基礎」「課題研究」の各部会、進路指導に関する研究推進を行う「進路指導委員会」等が常置されている。

大学との研究連携については、本校の特色として、TASA E（筑波アジア農業教育セミナー）組織委員会委員、およびアペイド（アジア地域教育開発計画）事業（AC）室員を派遣している。

特にTASAEについては、校内に「TASAE委員会」を設け、組織的に取り組んでいる。

また、平成13年度に本校で行われる「全国国立大学附属学校連盟高等学校部会教育研究大会」の準備委員会を組織し、準備活動を行っている。

3 研究プロジェクト

筑波大学学校教育部で企画する研究プロジェクトに、本校から研究員として多数参加している。さらに、本校における教育改善等に対する個人研究及び教科等の研究プロジェクトを企画・実践している。

4 教官研究テーマ

現在、各教官それぞれにおいて下記（本人申告のみである）のようなテーマに基づいて研究を推進し、本紀要もしくは、研究集会、学会紀要等で研究発表を行っている。

研 究 主 題	研究者（共同研究者等）
高等学校「総合学科」における教育課程の編成と 教育条件の整備に関する研究	服部次郎
附属学校の学校経営における諸課題に関する研究	服部次郎
総合的学習（異文化理解）への取り組み — 2年次校外学習・韓国を通して	高島智子（2年次会）
生徒指導部の所属の養護教諭の役割	剣持智恵・高柳真人
養護教諭のアセスメントに関する研究	剣持智恵（養護教諭研究会）
コミュニケーションキャンプの効果について	剣持智恵・高柳真人
数学選択者の実態調査	青木猛正（数学科）
インターネットを利用した統計教育の在り方	阪本康之（数学科）
総合的な学習の時間の在り方	青木猛正
中高一貫教育における教育課程編成の在り方	青木猛正
プログラミング指導	金城幸廣（工業科）
教師の対人行動に関する研究（教師のシャイネス）	高柳真人
学校における居場所作りに関する研究	高柳真人
開発的カウンセリングを生かした教育実践の研究	高柳真人
総合学科における学校農場の在り方の研究	嶋田昌夫（農業科）
ビオガーデンを利用した農業・環境教育	嶋田昌夫（農業科）
付加価値卵の開発研究	嶋田昌夫
アメリカ史の中の Native Americans	小澤信治
リーディングにおける談話標識の働きについて	小澤信治
高校生、大学生の学校生活における意識に関する調査・研究	大平典男
本校進路指導の現状と課題	大平典男